

m3.comトップ > ニュース・医療維新 > 地域情報(県別) 詳細

【まもなく予約開始】片岡 恵一郎先生へ Web講演会一覧へ

未予約 そこに次の一手中はあるか？ -先を見据えた抗凝固療法-

未予約 今そこにある疾患治療から長期の喘息治療に繋げ...

未予約 GSK Severe Asthma Seminar...

参加可能なキャンペーン・特集一覧

地域情報(県別)

地域情報(県別) »

【熊本】20年先行する小国郷の課題に取り組み「やぶ医者大賞」受賞・片岡恵一郎・小国公立病院副院長に聞く◆Vol.1

2019年12月23日(月)配信 m3.com地域版



ニュースメールを登録する

地域医療の発展に貢献したことが評価され、2019年「第6回やぶ医者大賞」(兵庫県養父市主催)に選ばれた片岡恵一郎氏。熊本県小国町にある小国公立病院の副院長として勤務しながら、地域包括ケアシステムを構築するための団体「小国郷医療福祉あんしんネットワーク」の副代表も務める。人口減少地域の小国郷で、認知症カフェや患者の情報共有システムを実現させ、地域の課題解決へ取り組む。やぶ医者大賞で評価された取り組みの詳細などを片岡氏に聞いた。

(2019年9月26日インタビュー、計2回連載の1回目)

▼第2回はこちら



小国公立病院 副院長 片岡恵一郎氏

—片岡先生の経歴を教えてください。

1996年に大分医科大学(現・大分大学医学部)を卒業した後、熊本大学医学部循環器内科に入局して5年間臨床医をしました。その後は医学をさらに深く学びたいとの思いから、熊本大学大学院へ進学し、発生医学研究センターや東京大学で再生医療を研究することに。大学院を修了した後も基礎研究への興味はつきず、熊本大学で薬理学の基礎研究と教育を7年半続けました。

10年以上研究医だった僕の中で転職となったのが、2011年に発生した東日本大震災です。震災をきっかけに地域のボランティア活動などに参加する様になり、徐々に地域を守る為に必要な「地域らしさ」の重要性を実感。そして、タイミング良くご縁があり、2012年から小国公立病院で常勤の臨床医として単身赴任を始めました。僕が小国へ来たのは、地域らしさを生かした医療に憧れたのと、臨床のプランク解消のため、そして小国の深刻な医師不足を解決するため。小国公立病院には2001年から非常勤医師としてお世話になっていたため、地域の力になりたかったんです。

僕は目標を定めたら、とにかくやってみることを大切にしていて、小国へ赴任するからには、小国らしい地域医療の模索に打ち込むと考えていました。

—小国公立病院について教えてください。

当院は小国郷(小国町・南小国町)で唯一の有床診療施設です。急性期一般病棟41床と地域包括ケア病床32床を有し、1日の外来患者数は200人ほど。小国郷には開業医のクリニックが3つしかないため、当院は救急医療からかかりつけ医としての機能、在宅医療や大病院への仲介まで、幅広い役割を担う病院です。小国郷は少子高齢化が著しいため、入退院を繰り返しながら最期をここで迎える人も大勢います。地域の人たちの人生に寄り添い、最期まで見届けることも当院の大切な使命のひとつです。



この地域で唯一の有床診療施設、小国公立病院

—第6回やぶ医者大賞でも評価された「小国郷医療福祉あんしんネットワーク」について教えてください。

2014年2月に活動を開始した、小国郷の地域包括ケアシステムを構築するための任意団体です。メンバーは、公立病院と医科・歯科のクリニック・薬局・介護施設・役場や社会福祉協議会など、小国郷内の医療・介護・福祉に関連した機関のほぼすべてが参加してくれました。小国郷の深刻な医療・介護スタッフ不足を補い、地域の課題を解決することを目的に、月に一度全体会議を開催して、地域課題の抽出や課題解決の為のシステム作りを行っています。

地域包括ケアシステムの取り組みは、2025年問題を見据えて日本全国で行われていますが、「顔の見える関係」を作ったことで満足している地域もあるようです。しかし小国郷の人口ピラミッドは、すでに2040年の水準にあるため、他の地域より20年先を行くシステムを迅速に実現する必要がありました。「小国郷医療福祉あんしんネットワーク」を「顔の見える関係」で終わらせらず、実際に事業展開まで進んでこれたことに眞の価値がありますし、「やぶ医者大賞」でもその実績が評価されたことをうれしく思います。

—小国郷医療福祉あんしんネットワークが実現させた事業とは、どのようなものですか。

小国郷医療福祉あんしんネットワークが発足して最初の1年間は顔の見える関係作りに重きを置き、次のステップとして2015年に認知症カフェ「ひとよこい」を2ヵ月半ほどで実現させました。このスピード感は小国の人たちの紹介が元から強かったことも関係しています。小国郷の現場の人たちが潜在的に感じていた小国郷の課題があり、それらを解決したいという共通の問題意識を持っていたのです。多施設・多職種で協働運営する認知症カフェは新聞や雑誌でも取り上げられ、小国郷のみならず、広く世界からも評価されたことで、僕たちみんなの成功体験として大きな手ごたえを感じましたし、そのおかげで後の事業もスムーズに事が運ぶようになりました。

2016年には患者情報を複数の施設で共有する「小国郷ケア情報シート」も作りました。これは患者の治療履歴や介護履歴を共通のフォーマットで伝達する為のもので、施設を移動するたびに1つのファイルにシートを1枚追加しています。ファイルには、患者がこれまで受けてきた医療や介護の履歴が積み上がっていって、病院や介護施設を頻繁に行き来する患者も情報共有が過不足なく行えるようになりました。小国郷ケア情報シートはプロジェクト初期から行政に協力してもらえたため、行政公認の書式でもあります。3年以上運営して、これまで発行したシートは1000枚以上。多い人では20枚以上のシートがファイルに蓄積されており、現在では小国郷で暮らす65歳以上の10人に1人以上が頻繁に利用するシステムになりました。

最近はさらに次のステップへ進み、小国郷ケア情報シートのIT化に取り組んでいます。熊本県、熊本県医師会、熊本大学が運営する「くまもとメディカルネットワーク」の中に小国郷ケア情報シートを組み込んだ、ハイブリッド情報共有システム実現に向けて準備を進めています。このシステムが動き出せば、くまもとメディカルネットワークの先進性と堅牢性に、地域独自に必要な要素を組み合わせたものとなり、グローバルかつローカルな小国らしい情報共有システムが実現できそうです。

◆片岡 恵一郎(かたおか・けいいちろう) 氏

1996年大分医科大学医学部卒。医学博士。熊本大学医学部循環器内科、熊本大学医学部大学院、東京大学医学部などで研究活動を経て、2014年に小国公立病院内科・循環器科常勤医。2017年に同院の副院長就任。2019年兵庫県養父市が主催する「第6回やぶ医者大賞」に選ばれた。

【取材・撮影・文=桑原由布】

片岡 恵一郎先生へ 新着メッセージが届きました

【NEW】【どんな喘息患者さんにスピリバーア用方されますか?】先生の選択に合わせたコントンセスをご覧いただけます!

水戸 若葉 / 日本ペーリングインターナショナル

この記事を友人・知人の医師に紹介しませんか?

ご紹介した方に... 705p (3,000円相当)、ご紹介された方に... 235p (1,000円相当) プレゼント

※ご紹介から1ヶ月以内に医師の方が新規会員登録された場合のみ対象です。

※Amazonギフト券換算(プラチナ会員の場合)

この記事を紹介する

関連記事

【熊本】小国郷の看取り問題を2年...

m3.com地域版

【熊本】「くまもとメディカルネット...

m3.com地域版

【熊本】地域の中核病院として地域...

m3.com地域版

知る人ぞ知る「名医の郷」で「やぶ医...

m3.com地域版

日本の地域医療の将来を担う若手医...

m3.com地域版

できるだけ「くまもとメディカルネ...

m3.com地域版

熊本市に医師の約6割が集中、「熊...

m3.com地域版

【熊本】1位国立病院機構熊本医療センター、...

m3.com編集部

産業界とも連携して、医療行為の妥...

m3.com地域版

【熊本】1位国立病院機構熊本医療センター、...

m3.com編集部

医療ニュース・医療維新ハイライト

「出産時のミス」2億円を請求 22時間前

眼瞼下垂症の舌から血が出るかと 22時間前

iPS分化時に異常 がん化関連 19時間前

事故の教訓生かせるか、福島医大 1月7日

「心神喪失」無罪主張、45人殺傷 18時間前

旭医大、不正報酬相次ぎ有識者委 1月7日

小泉八雲を救った医師を特定 18時間前

待期大腸手術翌日の血清検査は不要 22時間前

「能能」の提供「副作用」の約2倍 22時間前

最終評決? DPP-4阻害薬 vs. SU薬 スペシャリストの視点 22時間前

医師の看取り問題を2年... 2件 1月8日

iPS細胞: iPS、分化時に異常 がん化関連 分配先、容器で差 14件 19時間前

高知医療センター「7.4億円赤字 入院減や人件費増影響 3件 18時間前

小松市民病院が認証システムを導入 公立病院では全国初 1件 18時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「心神喪失」無罪主張、45人殺傷 18時間前

待期大腸手術翌日の血清検査は不要 22時間前

「能能」の提供「副作用」の約2倍 22時間前

最終評決? DPP-4阻害薬 vs. SU薬 スペシャリストの視点 22時間前

医師の看取り問題を2年... 2件 1月8日

iPS細胞: iPS、分化時に異常 がん化関連 分配先、容器で差 14件 19時間前

高知医療センター「7.4億円赤字 入院減や人件費増影響 3件 18時間前

小松市民病院が認証システムを導入 公立病院では全国初 1件 18時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「心神喪失」無罪主張、45人殺傷 18時間前

待期大腸手術翌日の血清検査は不要 22時間前

「能能」の提供「副作用」の約2倍 22時間前

最終評決? DPP-4阻害薬 vs. SU薬 スペシャリストの視点 22時間前

医師の看取り問題を2年... 2件 1月8日

iPS細胞: iPS、分化時に異常 がん化関連 分配先、容器で差 14件 19時間前

高知医療センター「7.4億円赤字 入院減や人件費増影響 3件 18時間前

小松市民病院が認証システムを導入 公立病院では全国初 1件 18時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「心神喪失」無罪主張、45人殺傷 18時間前

待期大腸手術翌日の血清検査は不要 22時間前

「能能」の提供「副作用」の約2倍 22時間前

最終評決? DPP-4阻害薬 vs. SU薬 スペシャリストの視点 22時間前

医師の看取り問題を2年... 2件 1月8日

iPS細胞: iPS、分化時に異常 がん化関連 分配先、容器で差 14件 19時間前

高知医療センター「7.4億円赤字 入院減や人件費増影響 3件 18時間前

小松市民病院が認証システムを導入 公立病院では全国初 1件 18時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「出産時のミス」病院提訴 1億9千万円賠償請求 38件 22時間前

「心神喪失」無罪主張、45人殺傷 18時間前

待期大腸手術翌日の血清検査は不要 22時間前